

認 定 書

国住指第 960 号
平成 20 年 9 月 19 日

積水化学工業株式会社
代表取締役社長 大久保 尚武 様

国土交通大臣 谷垣 禎



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項(同法第 8 条第 1 項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ [防火区画貫通部 1 時間遮炎性能] の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PS060WL-0426

2. 認定をした構造方法等の名称

黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 / シリコン系シーリング材充てん / 壁準耐火構造
 / 貫通部分

3. 認定をした構造方法等の内容

別添のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シリコン系シーリング材充てん／壁準耐火構造／貫通部分

2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項 目		申 請 仕 様
開 口 部	形 状	円形：φ134mm以下
	面 積	0.014m ² 以下
管と壁との隙間の寸法(クリアランス)		3～10mm
占 積 率 (開口面積に対する管の 断面積総合計の割合)		90.3%以下
貫通する壁の構造等		建築基準法施行令115条の2の2第1項第一号の規定に基づく準耐火構造(60分)(準耐火構造：ただし、軽量鉄骨下地に限る)及び建築基準法第2条第七号の規定に基づく耐火構造(60分)において、国土交通大臣が認めた壁 厚さ：100mm以上

3. 申請仕様の構成材料：

申請仕様の構成材料を表2及び管の構成材料を表3に示す。

表2 申請仕様の構成材料

項 目	申 請 仕 様	
充てん材	材 料	建築用シーリング材(JIS A 5758) ①又は② ①変成シリコン系シーリング材 ②シリコン系シーリング材
	充てん量	隙間を密に充てん(片側あたり：幅3～10mm、奥行き25mm以上)

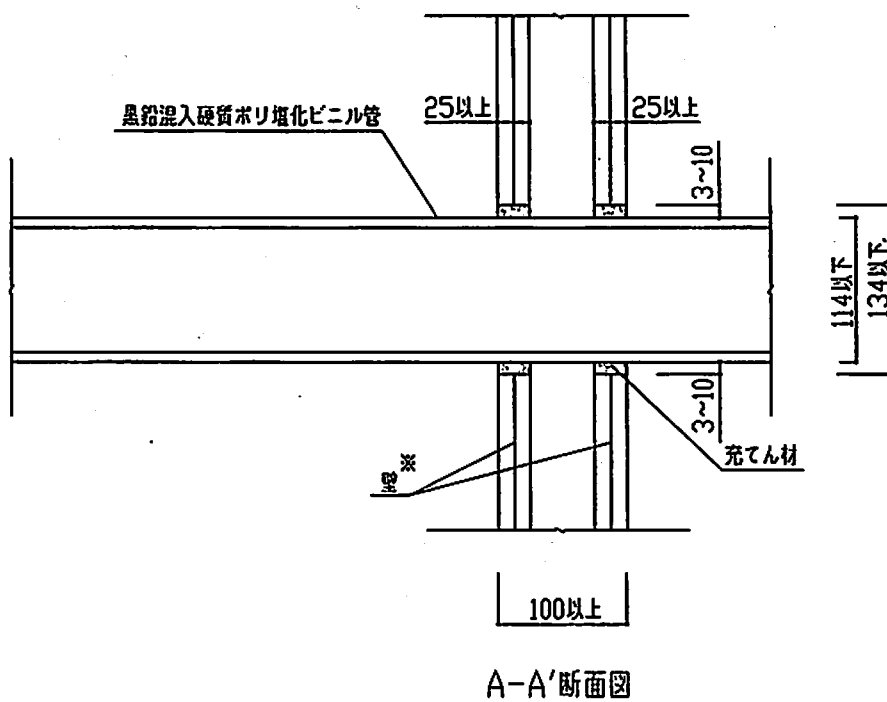
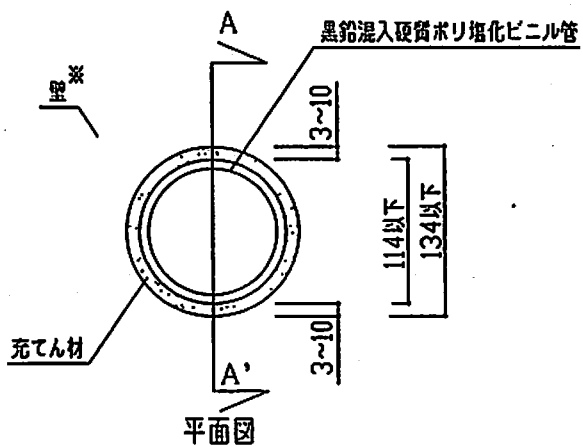
表3 申請仕様の管の構成材料

項 目		申 請 仕 様	
給水管 ・ 排水管	直 管	材 料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (ただし、外径及び厚さは、JIS K 6741に規定する寸法)
		組 成 (質量%)	
		外 径	φ48～φ114mm
		厚 さ	4.0～7.1mm

4. 申請仕様の構造説明図：

申請仕様の構造説明図を図1及び図2に示す。

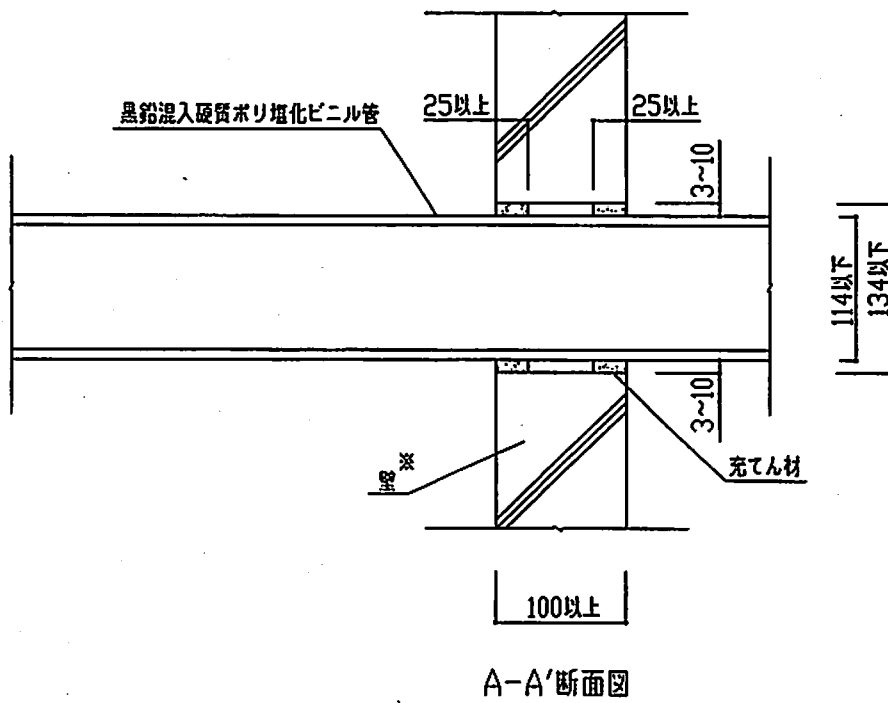
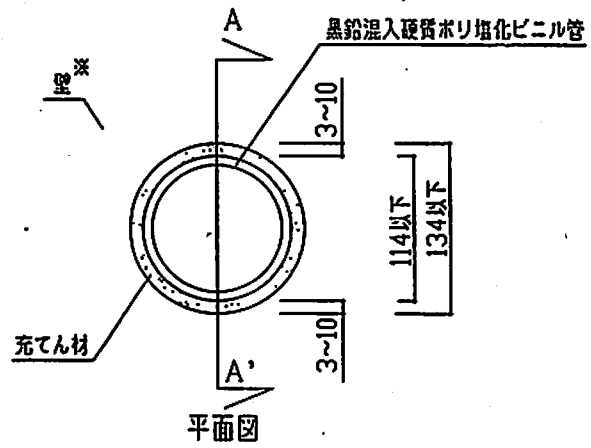
単位 mm



※中空壁等の場合

図1 構造説明図

単位 mm



※ALCパネル等の場合

図2 構造説明図

5. 施工方法：

施工図を図3及び図4に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法、占積率、壁の仕様、壁の厚さ等が申請仕様に適していることを確認する。

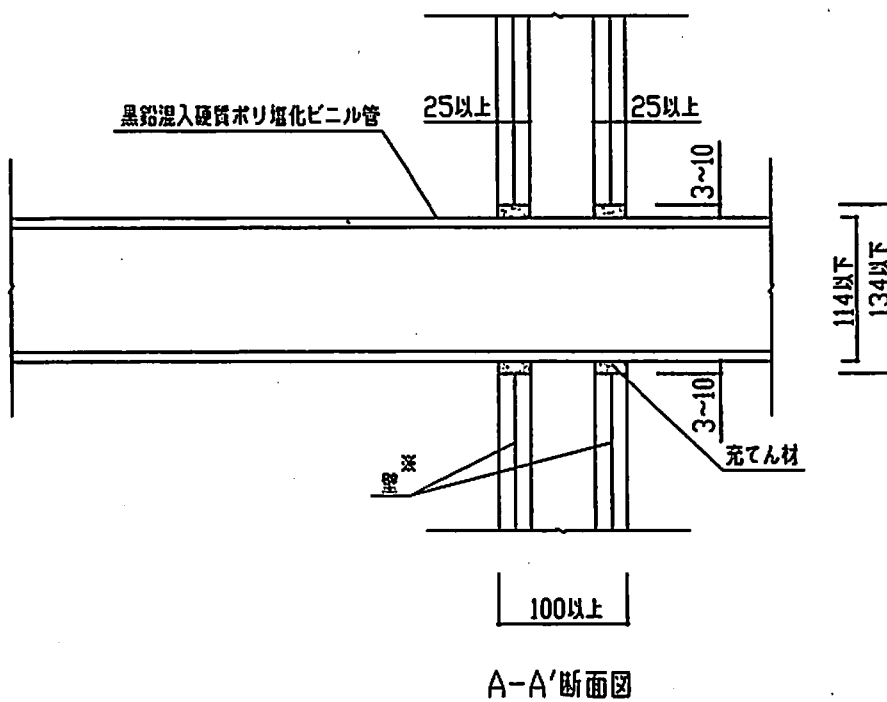
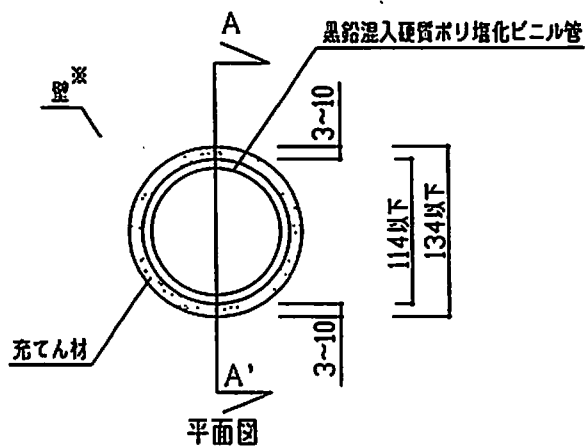
(2) 配管の設定

直管を所定の位置となるように設置する。

(3) 開口部の埋戻し

開口部と配管の隙間に、充てん材(変成シリコーン系シーリング材又はシリコーン系シーリング材)で密に充てんする。また、施工上必要な場合は、表面に盛り上げ施工とする。

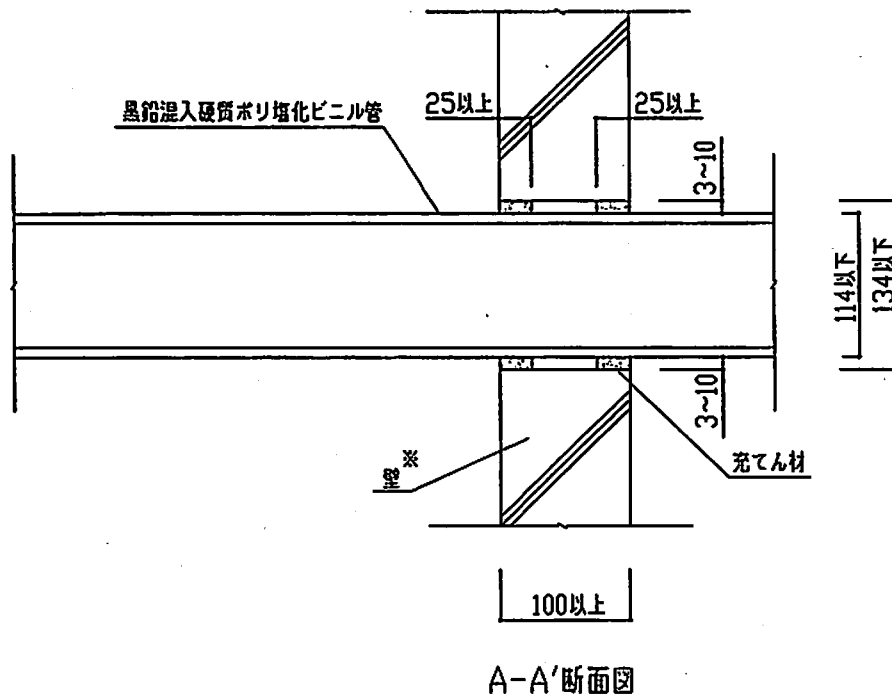
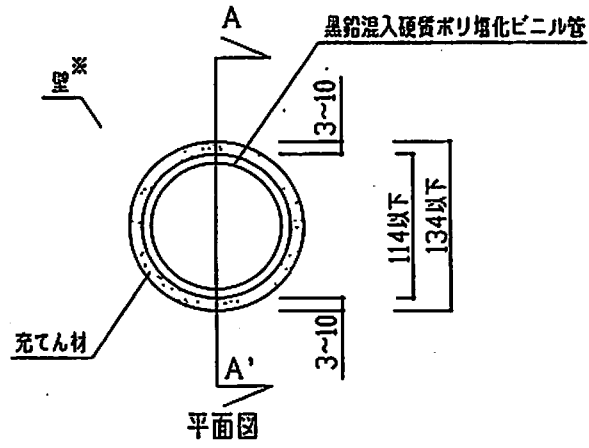
単位 mm



※中空壁等の場合

図3 施工図

単位 mm



※ALCパネル等の場合

図4 施工図